

海老名市立杉本小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第3回)

- 1 日時 令和5年11月25日(土) 10:00~11:30
- 2 場所 海老名市立杉本小学校 多目的室
- 3 出席委員 瀧澤美穂子委員長、河村治副委員長、藤吉ひとみ委員
鈴木亜矢委員、及川晋二委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

小川校長：「なかよし広場」がコロナ前の形に近い状態で開催できた。

子どもたちの様子を見ていただき今後に向けてどのような形にしていくのかを考えていきたいので参観後、ご意見をお伺いしたい。

(2) 「ふれあい広場」参観

各委員各々学校内を参観

その後意見交換

藤吉委員：どの児童も楽しそうに活動していた。

河村委員：かわいい笑顔がたくさん見られて元気をもらった。

及川委員：楽しそうに活動していた。活動場所がたくさん作られていてよかった。

瀧澤委員長：子どもたちが楽しそうだった。

鈴木委員：バザーに来てくれている人がひと波終えてしまったらいなくなってしまう。以前は途切れなく来ていたような気がする。

瀧澤委員長：場所の関係もあるのではないかと

鈴木委員：依然やっていた体育館よりもこじんまりとしていて私個人としては落ち着けて良かった。

河村委員：以前は地域の人も来ていて体育館だったというのと、午後日程で保護者の方も残っていたのでバザー来られる人も多かったのではないかと

及川委員：小さい子供を連れた保護者が「ふれあい広場」の時間に残っていて注意されていた。保護者は残ってはいけないのか？

小川校長：授業参観にはいらしていただいているがその後の活動は、子どもたちも動き回るので廊下にいる人数が多くなりすぎるので保護者に帰ってもらっていた。今回は校庭での活動も増えたので少し分散できていた。晴れば保護者に残っていただくこともできるのではないかと思うが雨の場合はブースの数や、活動場所も限られるので考える必要がある。

鈴木委員：今年は近隣のスポーツチームも参加してくれていたのかかなりの子どもたちが外に出てきていた。チームにとっても子どもたちにとってもよかったのではないかと

その後今後のPTAの在り方について少し話し合われた。

① 加入する人と加入しない人 こういった行事への参加をどうしていくのか

② 加入していない家庭の児童にいろいろな配布物は配らないのか

※不公平感がうまれるのでは？（加入している人にも加入している立場で、加入していない人も加入していない立場で・・・）

③それぞれの立場で協力できる方法を探していくしかないだろう。

瀧澤委員長：子どもがいてこういうイベントが計画されれば協力したいという大人が集まるのではないか。ボランティアも保護者だけでなく卒業生の保護者や近所の方にも声をかけていってもよいのではないか。

河村委員：自治会でも子供会がなくなってきている。自治会独自で餅つきや、クリスマス会などの計画を立ててやっているところもある。自治会も人づての人選になっているので世代交代が難しい。最近ではお金を払ってでもPTAの仕事を代わってもらいたいと思っている人がいるようだ。「ふれあい広場」は子どもたちがとても楽しそうにしているのでこれからも続けて行ってほしい。PTAの有り方が変わると、「ふれあい広場」のやり方も変化していくのではないかと思う。それについては今後も工夫していく必要があるだろう。

（3）その他

次回の、学校運営協議会は、令和6年2月27日（火）10:00から開催予定。